

PRESS RELEASE

2010年9月16日

株式会社インターネットイニシアティブ

IIJ、クラウドサービス「IIJ GIO」において、WAFサービスを提供開始

-- クラウド型 オールインワン Webアプリケーション ファイアウォールサービス --

株式会社インターネットイニシアティブ (IIJ、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:鈴木 幸一、コード番号:3774 東証第一部)は、クラウドサービス「IIJ GIO」において Web アプリケーションに特化したファイアウォール(WAF)サービスを2010年10月1日から提供します。

WAFとは、アプリケーションレベルで http や https の通信を管理・把握することにより、外部からの不正侵入や改ざんを防御することができる Web アプリケーションに特化したファイアウォールです。これまで、WAFの導入においては、ネットワークへの構成変更や導入後のチューニングなどによる高い運用負荷や、高額なハードウェアへの投資、日本語などマルチバイト文字を含む通信への対応などが課題とされておりました。このようななか、IIJでは「IIJ GIO」において、スモールスタートからサービスを開始することが可能で、WAFの導入と運用に必要なものをすべてパッケージ化された WAF サービスを提供開始します。本サービスは、第1弾として、IIJ GIO コンポーネントサービスのアドオン「WAF スタンダード」として提供します。さらに順次、WAF サービス単体でもご利用いただけるように対象を拡大する予定です。

【IIJ GIO WAF サービスの特長】

1. 専門エンジニアによるクラウド型オールインワン WAF サービス

WAFの機能や運用監視など必要なものは、IIJ GIOのクラウド基盤から提供します。アプリケーションセキュリティの専門エンジニアがすべての通信ログを確認し、WAFの運用管理において負荷の高いセキュリティポリシーのチューニングも、お客様にて行う必要がありません。

また、Webサーバの脆弱性検査を行った上でポリシーをチューニングするオプションも提供致します。

2. 日本固有の問題にも柔軟に対応する WAF エンジン

既に WAF で多くの実績を持つセキュアスカイ・テクノロジー社^(※)との技術協力による WAF エンジンを使用しています。日本人エンジニアが開発した WAF エンジンにより、マルチバイト文字などの日本特有の問題にも柔軟に対応可能です。

3. 「Gumblar」対策にも効果を発揮

Gumblarによるサイト改ざんを検知し、無害化する機能を提供致します。Webサーバが Gumblar に感染してしまった場合でも、Webサーバからの通信に含まれる悪意ある Java スクリプトを無害化し、閲覧者への再感染を防ぎます。(近日提供開始予定)

4. スモールスタートを可能とする高い拡張性

最小構成は 20Mbps のスループット性能を有するシングル構成の WAF1台です。通常の WAF では将来的なトラフィックの増加を見込んだサイジングを行う必要がありますが、IIJ GIO WAF サービスでは、トラフィックの増加に合わせてグレードアップなどを適宜簡単にできる拡張性を持つため、お客様の現状にあわせた構成にていつでもご利用が可能です。

5. 容易に導入が可能

導入方式がリバースプロキシ方式のため、お客様によるシステム構成の変更は必要ありません。基本的に、DNSを切り替えるのみで簡単に WAF を導入できます。

昨今、Web サイトは大きなセキュリティリスクにさらされています。不正攻撃のレベルは年々上がっており、ネットワーク層への攻撃だけではなく、アプリケーション層の脆弱性を悪用した個人情報やクレジットカード情報の盗難などの被害が数多く発生しています。しかし、企業においては Web サイトを活用した活動はますます重要となっており、情報漏えいや攻撃に対するリスクは増加し続けているのが現状です。このような状況のなか、Web アプリケーションへのセキュリティ対策は、クレジット業界におけるグローバルセキュリティ基準である「PCI DSS」で WAF の必要性が示唆されるなど、企業活動に不可欠な要素として認識されつつあります。

IIJ GIO WAF サービスでは、Web サイトへのクロスサイトスクリプティング (XSS) や SQL インジェクションなどの攻撃や個人情報の漏えいを防ぎ、お客様の Web サイトを安全に保ちます。IIJ では、今後もセキュリティサービスの開発を積極的に行うことで、お客様のビジネスを支え続けてまいります。

※ 株式会社セキュアスカイ・テクノロジーについては、<http://www.securesky-tech.com/>をご覧ください。

【IIJ GIO WAF サービス提供機能】

	機能	内容
標準	WAF 機能	<ul style="list-style-type: none"> - 不正な通信(ブラックリストに合致する通信)からの防御 - 情報漏えい検知 - シグニチャアップデート - シグニチャの除外設定
	管理画面	管理画面でブロックされた通信内容を参照可能
	通信確認	正常な通信が妨げられていないかの確認を行う
オプション	Web アプリケーション脆弱性検査	Web サイトが本来もつ脆弱性を把握し、WAF 導入により効果があるかを判断。WAF により防御できない重大な脆弱性が発見された場合は、対応を提案。
	お客様固有のシグニチャ作成	特定の IP からの通信や、特定アカウントによる認証の許可などお客様固有要件に対する対応
	レポート提供	月次レポートの提供

【WAF スタANDARD 料金】

	タイプ / 帯域	初期費用	月額費用
シングル	TypeA / 100Mbps	160,000 円	360,000 円
	TypeB / 60Mbps		280,000 円
	TypeC / 20Mbps		180,000 円
デュアル	TypeA / 100Mbps	250,000 円	530,000 円
	TypeB / 60Mbps		400,000 円
	TypeC / 20Mbps		250,000 円
オプション	Web アプリケーション脆弱性検査	320,000 円	—

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 手島、富永

TEL: 03-5259-6310 FAX: 03-5259-6311

E-mail: press@iij.ad.jp URL: <http://www.iij.ad.jp/>